

健康なときのデータを残せます。

「うちの子はとっても元気だから、血液検査までする必要はないわ。」そう思う方もいらっしゃるかもしれません。でも、健康なときの検査データは実はとても大切な情報なのです。

人間と同じように、動物にも個体差があります。健康なときに検査をして元気なときの傾向をつかんでおけば、異常が現れたときにも早く気づいてあげることができます。

フィラリアの検査と同時に 血液検査をすれば、 動物への負担を減らせます。

「血液検査をしようかな」と思っても、健康なときにはなかなか病院に行きにくいもの。

そこでご提案です。フィラリアの検査をするときに、いっしょに血液検査を受けてみませんか。

この方法なら採血が1回ですみます。来院する手間も省けるなど、わんちゃんにとってもご家族にとってもいいことがたくさんあります。



詳細は当院にご相談ください。



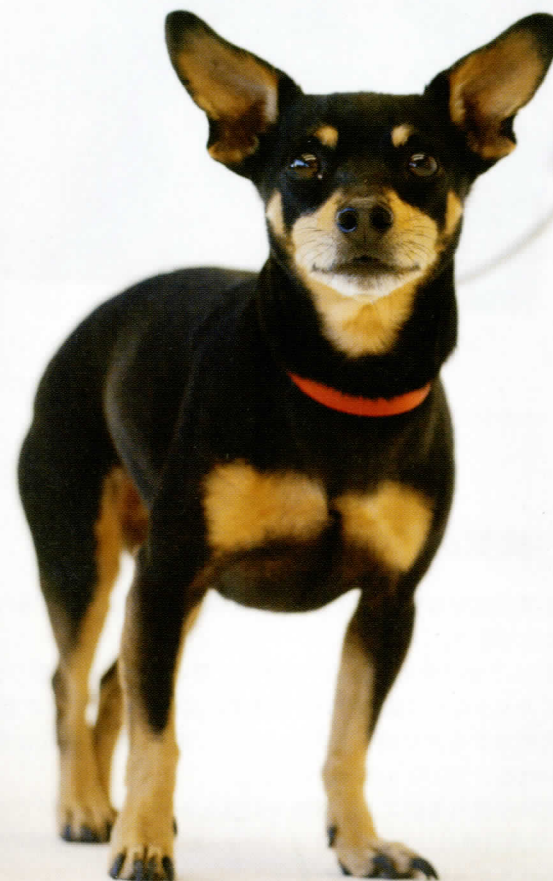
アイデックス ラボラトリーズ株式会社
検査サービス事業部

〒181-8608 東京都三鷹市北野3-3-7
(c)2010 IDEXX Laboratories K.K. All rights reserved. 8209-00

IDEXX
LABORATORIES

はじめませんか？ 年1回の **健康診断**

フィラリア検査といっしょに
血液検査ができます。



血液検査をすると どんなメリットがあるの？



病気の早期発見ができます。

言葉が話せない動物では、病気の発見がどうしても遅れがちになります。

また、犬は1年で人間の4年分年を取ると言われており、子どものようにふるまっても着実に老化は進んでいきます。

長生きする犬が増えてきたことで、加齢に伴う病気も多くみられるようになってきました。

症状が現れる前に血液検査で病気をみつけることができれば、早期治療につながり、クオリティ・オブ・ライフ(生活の質)を高めることにもつながります。

血液検査でどんなことがわかるの？

血液検査にはいくつか種類があります。

一般的に行われる検査では以下のようなことがわかります。

● 血球計算

赤血球・白血球・血小板といった血液中の細胞を調べる検査です。貧血や炎症、感染などの有無を調べることができます。

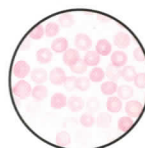
● 血液化学検査

血液中の化学物質を測定する検査です。タンパク、肝臓、腎臓、副腎、甲状腺、上皮小体、胃腸、膵臓、電解質などに関連する異常を検出します。

※検査できる臓器の範囲は項目により異なります。

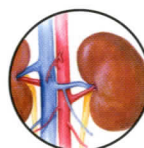
● 内分泌検査

血液中のホルモン濃度を測定する検査です。高齢の動物では内分泌腺(ホルモンを産生するところ)の病気が比較的多くみられます。



血液

赤血球、白血球、血小板



腎臓

腎疾患: BUN, CREA, PHOS, Na, K, Cl, Ca, ALB
ネフローゼ症候群: ALB, CHOL
[確認検査] UPC

副腎

副腎皮質機能亢進症: ALKP, CHOL
副腎皮質機能低下症: Na, K, GLU, BUN, CREA
[内分泌検査] コルチゾール

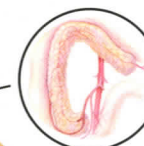
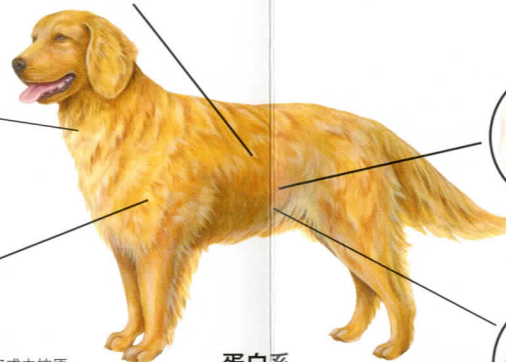


甲状腺

甲状腺機能低下症: CHOL
[内分泌検査] T4, fT4, cTSH, T3

上皮小体

上皮小体機能: Ca, ALB, PHOS, BUN, CREA
[内分泌検査] PTH, PTH-rp



膵臓

糖尿病: GLU, CHOL
インスリン分泌腫瘍: GLU
膵炎: AMYL, LIPA, BUN, CREA, Ca, ALB
[確認検査] PLI, TLI, インスリン,
フルクトサミン, 糖化ヘモグロビン

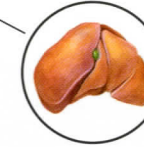


心臓

犬糸状虫症(フィラリア症): フィラリア成虫抗原
筋肉(心筋や骨格筋)の異常: AST, CK
僧帽弁閉鎖不全症・拡張型心筋症: NT-proBNP
[その他の検査] 聴診, 超音波検査, レントゲン検査, 心電図検査

蛋白系

TP, ALB, GLOB



肝臓

肝細胞: ALT, AST
胆道系: ALKP, GGT, TBIL, CHOL
肝不全: ALB, GLU, CHOL, BUN
[確認検査] 総胆汁酸, NH3

血液検査でどんな病気でも早期発見できるの？

血液検査はとても情報量の多い検査です。

しかし残念ながらこれだけですべての病気を発見することはできません。

他にも問診・身体検査・尿検査・便検査・レントゲン検査・超音波検査などさまざまな検査方法があり、それぞれ得意な分野があります。実際の健康診断は、目的に応じてそれぞれの検査を組み合わせで行います。詳細は担当の獣医師にお尋ねください。